

### 所報発刊にあたって

田川郡教育研究所 所長 高橋 孝徳

本年度より本研究所の所長を拝命いたしました。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

さて、先日、日本の教育の強みと弱みを文科省の委託でベネッセコーポレーションがまとめていました。日本の教育で世界が注目している点（強み）は、「全人的な学び」と「授業研究」だと報告されています。本研究所では、この強みを生かし、児童生徒への教育がより効果的になるよう、郡内の先生方へ少しでもお役に立てるよう頑張っていきます。微力ですが、本研究所の長い歴史を基に、これからの田川郡の教育をめざし努めさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

### 就任の挨拶

田川郡教育研究所 副所長兼幹事

奥 浩 幸

本年度、本研究所の副所長を拝命いたしました赤中学校の奥です。微力ではありますが、これまでの経験を生かし、田川郡の教育発展に力を尽くしてまいりたいと思います。

国は新しい学習指導要領を示し、県は新しい総合計画に基づいた教育施策実施計画を大幅に見直しました。本研究所では、国や県の動向を見据え、田川郡小中学校の課題である人材育成に資する取組を展開することとしております。今後とも研究所へのご支援とご協力をお願いします。

### 就任の挨拶

田川郡教育研究所 副所長

白 石 毅

昨年度に引き続き、本研究所の副所長を拝命いたしました大任小学校の白石です。未だ力不足ですが、田川郡の教育の発展・人材育成のために、微力ながら一生懸命努めさせていただく所存です。全国的に新学習指導要領に向かって走り出す気配をひしひしと感じる中、教員若年化の本格的到来を控えこれから正念場を迎える筑豊・田川の教育界。その使命の重さに所員一同身が引き締まる思いです。本年度も本研究所へのご協力を何卒よろしくお願いいたします。

## 平成29年度 教科等部会 《研究員並びに担当校長》

[敬称略]

小 学 校			中 学 校		
教科等名	研究員名	担当校長名	教科等名	研究員名	担当校長名
国 語	高木 美和	船瀬 安仁	国 語	金井 友美	村上きぬよ
社 会	野田 大樹	高上 克也	社 会	石井 浩二	安藤志保美
算 数	木下 直哉	長野 修	数 学	稲田 浩	堀川 浩昭
理 科	福壽 翔太	濱田 直人	理 科	橋詰 智也	松内 隆泰
生活・総合	松尾知佳子	益田 茂	音 楽	田中 美穂	河野 康世
音 楽	山口由一郎	中野 寿	美 術	土肥洋次郎	伊藤 敬之
図 工	勇 裕成	金子 祥二	保 体	梅津 一也	川浪 修司
家 庭	大谷 真稔	縄田 房枝	技術・家庭	藤木 俊介	縄田 哲也
体 育	岡本 啓吾	石堂 昌彦	外国語	辻 明歩	井上 修一
道 徳	秋元 理栄	藤田 昭介	道 徳	中西 由恵	井上 修一
外国語活動	茅島 陽子	森 隆子	総 合	大鶴 裕司	白石 俊幸
特 活	柳井 文陽	川上三千夫	特 活	荒尾 和幸	松内 隆泰
特別支援	牛島 俊成	吉松 信吾			

# 学力向上実践校の紹介【小学校】

## 学力向上を図るための取り組み

川崎町立川崎小学校

### 1 本校の課題

<学力の課題>

○低学力傾向の児童の割合が、まだまだ高い。

NRT学力検査結果	H26年度末	H27年度末	H28年度末
5段階評定で1の児童の割合	14%	12%	10%
5段階評定で2の児童の割合	34%	27%	26%

### 2 経営目標（短期）

川小ドリカムプランの具現化をめざし、基礎学力の「獲得・定着・基盤向上」をねらいとする取り組みを通して、一人ひとりが大切にされる教育を推進する。

### 3 取り組みの概要

○ 重点策（川小ドリカムプラン3本柱）・・・「基礎学力の獲得、定着、基盤向上」

#### ① 基礎学力の獲得策

「学びの共同体」理論を軸とした授業改革を積極的に行い、確かな学力の育成を図る。

・「対話・交流による学習集団づくり」を進めるなかで、子どもの言語認識力を高め、教師の授業力を向上させるための研修の充実を図る。

#### ② 基礎学力の定着策（鍛ほめメソッド推進）

低学年における家庭・地域と連携した家庭学習支援や中・高学年における補充学習を充実させ、基礎学力の定着を図る。

・チャレンジ教室、学びっこ教室の開催日数を大幅に増やし、獲得した学習内容の定着を図る。

・百ます計算、音読、漢字コンクール等の陰山メソッドプランの推進。

#### ③ 基礎学力の基盤向上策（鍛ほめメソッド推進）

体育・スポーツ活動や読書活動を充実させ、体力と言語力の育成に努め、基礎学力の基盤向上を図る。

・スポコン広場を活用した運動、サーキットトレーニング等の取り組みを組織的に行い、基礎体力を継続的に向上させる。

・読書の本や読書祭り、家読など読書活動を充実し、言語による認識力を高め、学力基盤の向上を図る。

○ 重点策を支える取り組み

#### ① 個に応じた支援の充実

特別支援学級や通級指導教室を充実させ、個別の支援が必要な児童に対応できる体制を整備する。専門機関の方を毎月招聘し、児童一人ひとりの「見取り」を丁寧に行い、きめ細かな指導を推進する。

#### ② コミュニティ・スクールの推進

学校と地域（保護者・地域住民等）が目標を共有し、一体となって地域の子どもたちを育てていくことで、子どもの豊かな育ちを確保するとともに、地域に開かれた信頼される学校づくりをめざす。

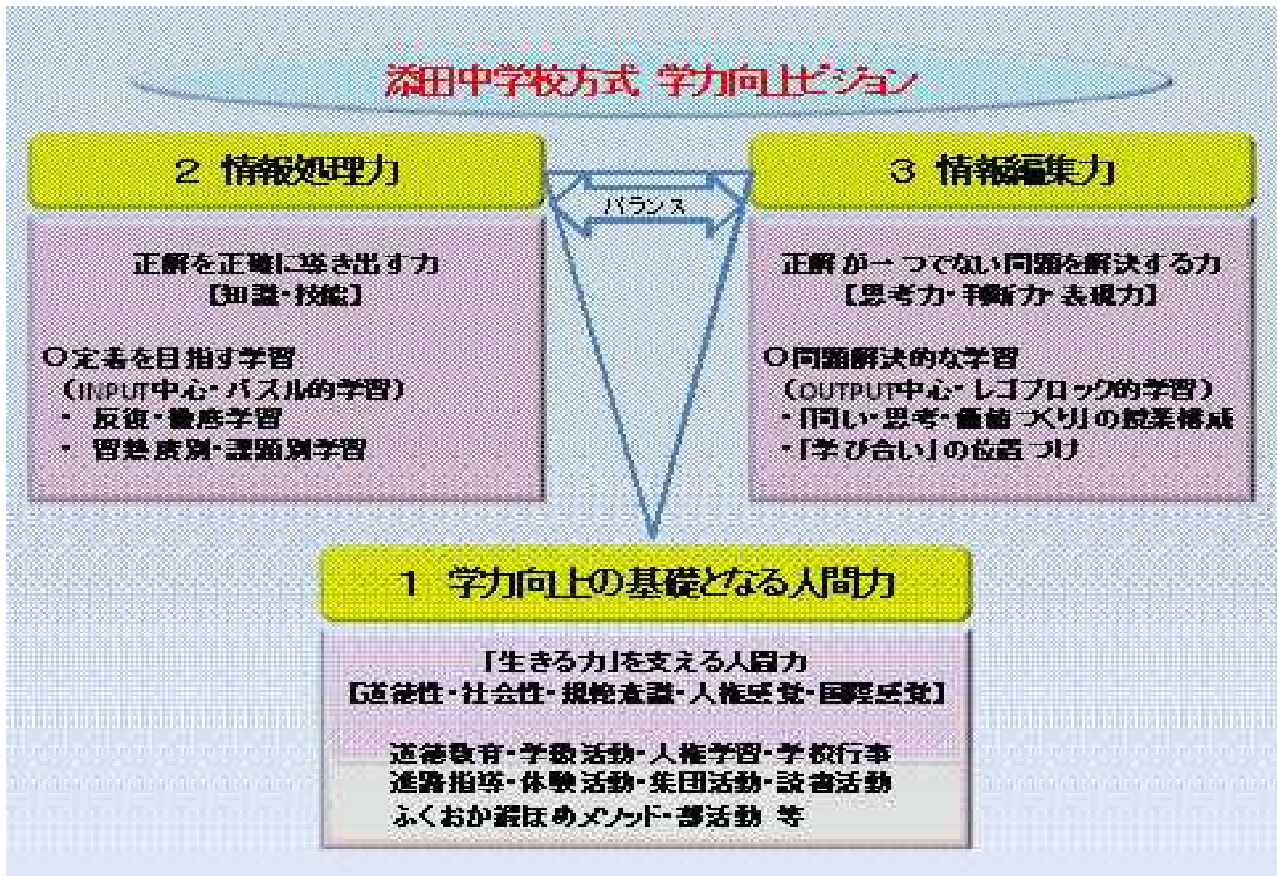
#### ③ 「チーム学校」の推進

SSWの活用に限らず、学校の教職員がチームとして連携協働しながら教育活動を推進していける組織を構築していく。

# 学力向上実践校の紹介【中学校】

## 学力向上を図るための取り組み

添田町立添田中学校



### 1 学力向上を目指した授業改善

研究主題に基づいた授業改善を図る。生徒が学習の主体者となるために、具体的には、「問いづくり・思考づくり・価値づくり」のある授業構成を取り入れると共に、思考づくりの段階で、目的・観点・方法・根拠等を明確にした「学び合い」を位置づける。

### 2 基礎学力定着のための取り組み

基礎学力の定着に向けて本年度は以下の3点を実施する。

- (1) 反復・徹底学習、習熟度別・課題別学習の取組  
単元において、反復・徹底学習を取り入れると共に、町費雇用講師と連携し、習熟度別・課題別学習を行い、基礎学力の定着を図る。
- (2) フィードバックタイム（自習）の充実  
朝自習の際に「学び合い」を取り入れると共に、帰りの自習の際に確認テストを行う。
- (3) 学習コンクールとの連携  
フィードバックタイムの問題を活用した学習コンクールを定期的実施する。

### 3 ふくおか鍛ほめメソッドとの連携

学習意欲の向上のために、本年度は以下の2点でふくおか鍛ほめメソッドと連携する。

- (1) 自己最高得点（平均点）更新生徒の表彰  
学習コンクールや定期考査において、自己最高平均点記録を更新した生徒に対して、全校集会で表彰を行う。
- (2) 英検・数検・漢検の取組と表彰  
英語検定、数学検定、漢字検定を実施し、受検した級に合格した際は、全校集会で表彰すると共に、合格証のコピーを掲示板に掲示する。

# 平成 29 年度 研修員の紹介

[敬称略]

No.	職名	氏名	所属校	教科	研究主題
1	教諭	長原光平	小学校	国語	文学的文章を読み深める力を育てる第5学年国語科学習指導～問いを位置づけた学習展開の工夫を通して～
2	教諭	楠木文太郎	小学校	国語	主題と材料の整合性を吟味する力を育てる第6学年国語科学習指導～切実な問題を生み出す学習材と相互評価を位置づけた学習展開の工夫を通して～
3	教諭	溝邊翔平	中学校	英語	自己表現力を高める英語科学習指導法の研究 ～アドバイスタイムとイメージマッピングの活動を通して～
4	教諭	加藤睦都	中学校	英語	道徳的価値の自覚を深める道徳授業のありかた ～主体的・対話的な学びを通して～

## 平成 29 年度 田川郡内各小・中学校の研究主題

学校名	研究主題
香春小学校	考える力を高める算数科学習指導の研究～問題提示と交流活動の場の工夫を通して～
勾金小学校	どの子も「わかる」「できる」「身につく」算数科の学習指導の研究～数学的思考を深める「交流活動」を通して～
中津原小学校	主体的に数理を追求する算数科学習指導法～課題と見通しをもたせるための導入段階の工夫を通して～
採銅所小学校	主体的に学ぶ算数科学習指導法～課題づくり・交流活動の工夫を通して～
赤小学校	自ら考え、表現する力を育てる算数科・国語科学習指導～「問づくり」「思考づくり」「価値づくり」の授業展開を通して～
大任小学校	児童の確かな学力を育む教師の授業力向上～大任10年計画の実現を目指す、「大任小スタンダード」の構築と授業改善～
今任小学校	確かな読みの力をつける国語科学習指導～説的文章の基礎・基本定着を図る学習方法の工夫を通して～
津野小学校	自ら気づき、解決しようとする児童の育成～津野の人・もの・ことと関わる体験活動を通して～
添田小学校	思考を深める子どもを育てる学習指導～確かな学びにつながる表現活動の工夫を通して～
中元寺小学校	確かな読みの力を育てる国語科学習指導のあり方～説的文章における学習指導の工夫を通して～
落合小学校	自分の考えを持ち、表現できる児童の育成～算数科における言語活動の工夫・充実を通して～
真木小学校	思考力を高める算数科学習指導の在り方～1単位時間の各学習段階における言語活動の充実を通して～
川崎小学校	言語ツールを活用しながら、自分の考えを高める子どもを育てる授業～思考様式を明確にした「対話・交流」の場の設定と言語を可視化する支援を通して～
川崎東小学校	実生活や実社会で実践する力を育成する健康教育の取組～健康教育、安全教育、食育を軸にした多方面からの取組を通して～
真崎小学校	自ら考え、伝え合う子どもの育成～算数的活動の工夫を通して～
池尻小学校	自分の考えを持ち、表現することができる確かな学力を身につけた児童の育成～国語科を中心に目的や条件に応じたかく活動を通して～
糸田小学校	確かな言語能力を育む 国語科学習指導
金田小学校	「わかる」「できる」学習指導法の研究～志水メソッドを取り入れた算数科学習指導を通して～
伊方小学校	考えることを楽しみ、生き生きと表現する力を育てる算数科学習指導法の研究～「問づくり」「思考づくり」「価値づくり」の工夫を通して～
弁城小学校	学び合う子どもを育てる国語科学習指導～問いを位置づけた学習展開と交流活動への支援～
上野小学校	確かな読みを育む国語科学習指導～問いのある学習展開の構築～
市場小学校	体力向上に向けて主体的に取り組む子どもの育成～体育と食育における環境づくり・活動プログラムづくり・授業づくりを通して～
香春中学校	自ら考えを広げ深める力を高める授業方法の工夫～「学び合いの手法」を活用して～
勾金中学校	自らの考えを、根拠をもとに筋道立てて説明する力の育成～「学び合い」学習における、考えを練り上げる活動を通して～
赤中学校	考える力を育てる小中一貫の授業づくり～確かな問づくり・思考づくり・価値づくり～
大任中学校	思考力・判断力・表現力を育む授業づくり～主体的な学びにつながる交流活動を通して～
添田中学校	生徒が主体的・協働的に学習に取り組み、確かな学力を身につける授業方法の研究～主体的・協働的に「学び合い」の場を設定して～
川崎中学校	確かな学力を身につけ、心豊かにたくましく生きる生徒の育成～指導過程の改善と学習習慣の定着の取り組みをととして～
鷹峰中学校	生徒が主体的・協働的に学習に取り組み、基礎・基本の学力向上を図る授業の研究～「学び合い」による授業改善を目指して～
池尻中学校	自立した「食」の実践を図ることができる生徒の育成～家庭と繋がる学習活動を通して～
糸田中学校	生徒にわかる・できる・楽しいを感じさせる授業づくり～「学び合い」と「承認」を位置づけた学習活動を通して～
金田中学校	生徒の集中力を高める、見通しをもたせた授業方法の工夫改善～棚田栽培の手伝いを取り入れた授業づくり（シングル・クリア・ビジュアル・シェア）～
方城中学校	基礎・基本の定着を図り、思考力・判断力・表現力を育む教科の本質に立脚した授業づくり～「学び合い」の場を設定し、主体的・協働的に「学び合い」の場を設定して～
赤池中学校	生徒一人ひとりが「わかる・できる」を実感できる授業づくり～「問づくり」「思考づくり」「価値づくり」のある授業を目指し、指導方法の工夫改善を通して～



# 長期研修を終えて

## 小学校 教諭 中村 真悟

昨年度、長期派遣研修員として福岡県教育センター教育指導部教科教育班で一年間の研修を受けさせていただきました。主題研究では、説明的文章の理論と実践を徹底的に学ぶことができました。教科教育班の部長、参事、担当指導主事をはじめ、多くの方々の親身な御指導から教科の本質や研究を支える論拠、授業の在り方など多くのこと学ぶことができました。私が思う研修の良さは、「今までの自分になかった新しい学びがあること」だと思います。現場に戻った今では「この授業でいいのだろうか」と常に自分に問いながら実践をするように心がけています。この研修を機に子どもたちへ「学び」を還元するとともに、常に自己研鑽に努めていきたいと思っています。最後に、このような機会を与えてくださった多くの方々に感謝とお礼を心より申し上げます。

## 指導主事 持丸 修一郎

平成 27・28 年度、福岡教育大学大学院において、長期派遣研修員として生徒指導や教育相談について学ばせていただきました。大学院での理論学習、協力校での授業研修や、先生方や関係機関の方々と連携したチーム支援などの様々な実習を通して、改めて自身の課題を見つめ直すことができました。また、在籍校の先生方に御協力いただきながらピア・サポートに取り組むことを通して子ども同士の支持的な人間関係づくりや、そのための環境づくりの重要性を学びました。今後も御指導いただいたことを忘れず、少しでも学んだことを還元できるよう努めたいと思います。御指導・御協力いただいた皆様、貴重な研修の機会を与えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。

## 教諭 山内 淑子

昨年度、「英語教育推進リーダー中央研修」に参加させていただきました。

文部科学省の委託するブリティッシュ・カウンシルの講師の先生方から、英語の指導法についてご指導いただき、唯々勉強になりました。このような貴重な研修の機会を与えてくださった関係の皆様へ心より感謝申し上げます。

## 教頭 植村 徹也

研修では著名な講師の皆様から幅広い内容を学ぶことができました。また、多数の副校長・教頭の皆様と教育に対する思いも語り合うことができました。研修の成果は学校での校務運営力の向上、郡の教頭会の活性化に生かして参ります。研修の機会を与えてくださいました関係の皆様へ感謝いたします。

## 主幹教諭 大井 喜幸

学校組織マネジメント指導者養成研修を受講させていただきました。研修では組織運営の方法や手法を学びました。また、全国各地で活躍する教職員と知り合い、教育について議論できたことが私の財産となりました。この経験を生かし、田川郡の教育現場に還元できるように取り組んでいきたいと思っています。

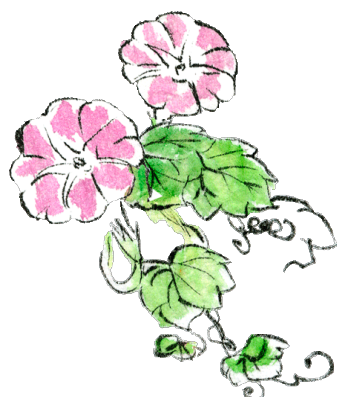
## 校長 井上 修一

昨年度、「教職員等中央研修第4回副校長・教頭研修」に2週間参加させていただきました。学校経営マネジメント、危機管理等、著名な講師からの講義・演習を受けることができ、今後の学校経営に生かせる専門的知識等を得ることができました。研修の機会を与えてくださった関係の皆様へ感謝申し上げます。

## 校長 安藤 志保美

昨年度カリキュラム・マネジメント指導者養成研修に参加できたことは、自分自身、本当にプラスになりました。新学習指導要領実施に向けて、どのようなカリキュラムマネジメントが求められているのかが理解でき、その手法を有名な講師の先生方から学びながら、他道府県の先生方と切磋琢磨できました。研修センターでの5日間は自分にとって大きな財産となりました。研修生同士でお互いの苦勞や悩みを語り合い、たくさんのネットワークもつくることができました。今回の研修を学校現場で生かしていきたいと思っています。

このような研修の機会を頂いた関係各位に感謝します。



# 平成29年度 教育実践発表会のお知らせ

## ◆田川郡教育研究所 教育実践発表会並びに論文表彰式・発表会

- ◇主催：田川郡教育研究所
- ◇日時：平成29年8月3日（木） 14：30～
- ◇会場：川崎町勤労青少年ホーム（1階）ホール

## ◆筑豊地区教育研究所連絡協議会教育実践発表会

- ◇主催：筑豊地区教育研究所連絡協議会 [主管：飯塚市教育研究所]
- ◇日時：平成29年8月22日（火） 13：30～
- ◇会場：イイヅカコミュニティセンター

## ◆福岡県教育研究所連盟研究発表協議会

- ◇主催：福岡県教育研究所連盟
- ◇主管：北九州市立教育センター
- ◇日時：平成29年11月16日（木） 13：00～
- ◇会場：戸畑市民会館（ウエルとばた）



## 食育だより

栄養教諭 鍋藤 君江

田川郡学校給食会では、研究指定・委嘱研究発表会を11月2日に川崎町立池尻中学校で行います。

研究テーマを「自立した「食」の実践を図ることができる生徒の育成」とし2年間取り組んできた内容を報告いたします。たくさんのご参加をお願いいたします。

また、今年度、学校における食物アレルギーへの対応についての取り組みを進めているところです。近年食物アレルギーを有する児童生徒は増加傾向にあり、その対応は各町村、各学校様々です。平成27年3月出された「学校給食における食物アレルギー対応指針」に沿って行えるよう、マニュアルを作成予定です。

さらに、先生方にご協力いただいたアンケートの結果をもとに、食物アレルギー対応についての研修会も予定しています。

## 養護だより

養護教諭 福原 華代

社会の変化に伴い児童生徒が抱える健康課題は多様化しています。学校生活においても生活習慣の乱れ、いじめや不登校などの心の健康問題、アレルギー疾患、性に関する問題や感染症など新たな課題が顕在化しています。

保健室の来室状況も、心に関する問題を抱えている子どもたちも多いことや医療機関との連携を必要としている事例も増えています。このようなさまざまな課題をもつ子どもたちと向き合い、一緒に考えていくためには、研修を重ね、さらに向上していくことが大切だと考えます。

今年度第1回目の研修会では「子ども食堂の取り組みと、そこから見える子どもの様子と課題」について学習していきます。養護教諭以外の先生方にも参加を呼びかけています。

また、各部でも研修テーマを設けて取り組んでいます。今後とも温かいご指導とご支援をよろしくお願い致します。

## 田川郡教育研究所

[所在地] 〒825-0002  
田川市伊田松原通り 3292-2 田川総合庁舎 筑豊教育事務所田川駐在在  
[TEL・FAX] 0947-47-1081  
[E-mail] tagawa-lab@fukuoka.email.ne.jp  
[URL] http://www.tagawa-lab.sakura.ne.jp/

所長	高橋 孝徳	副所長	白石 毅
副所長	奥 浩幸	書記	朝部 瑤子
幹事	奥 浩幸	主任指導員	山中 祥道
主任指導員	長畑 理恵	指導員	桑城 直子
指導員	荒川 正史	指導員	太郎丸嘉孝
指導員	田代 輝浩		